

令和 6 年度 鳥栖三養基地域自立支援協議会
第三回 ぐらしの支援部会地域移行・退院促進協議会【議事録】

令和 6 年 11 月 14 日（木）13 時 00 分～
鳥栖市役所 3 階大会議室 1・2

(1) 令和 6 年度精神保健福祉法改正後の動きについて

① 入院者訪問支援事業

- ・佐賀県として今年度は準備期間として位置付けている。
現在県内の病院、佐賀県精神科病院協会（サセイキョウ）に、制度の周知及び、今後の協力の呼びかけを行っている。（東部圏域の病院にはまだ連絡はない。）
年度末に支援員の対象になるような方（ピアの支援者を含む）に対する研修を検討中。
令和 7 年度に予算が付けば具体的な実施に向けた研修等も実施予定。

② 精神科病院での虐待通報ケースについて

- ・4 月の法改正以降数件通報が入っている。随時立ち入り調査等を行っている。具体的な件数等は未だ出せない。通報や調査を通して虐待防止への意識を高めていってもらえればという思いがある。
周知、啓発については、年に 1 回県内の入院病床がある医療機関には立ち入りを行っており、その時に虐待防止に関する事柄、体制整備に係る内容については、随時伝えている。

③ 各病院での取り組み、変化、課題等

- ・措置入院者への退院後生活環境相談員の選任
 - ・措置入院、医療保護入院への地域援助事業者の紹介について
 - ・医療保護入院の入院期間法定化に伴う手続き等の負担など
- 年度開始からの動きについて現状大きな変化はない。
医療保護入院の入院期間の更新については現在 6 か月経過時点での更新作業が増えている病院もあり。

(2) グループワーク

- ・長期入院者がグループホーム入居を目指すために必要な支援について【資料①】【資料②】参照

- ・来年度の協議会運営、内容について【資料③】

○グループワークで出た意見

●来年度の協議会について

- ・長期入院者の地域での受け入れについて考える。
- ・地域包括ケアシステムについて（勉強会？）
- ・地域と病院との関りについて考える。相談支援専門員とのつながりづくり。
- ・地域移行に関連した事例を聞きたい。
- ・各病院が地域に向けてアピールできる機会を作る。（病院紹介、特徴、意見交換等）
- ・受け入れ側（グループホーム等）それぞれの特徴、個別のやり方などを知る機会を作ってほしい。
- ・実際にグループホームを利用している当事者に話をしてもらう。（入院中にやってよかったこと。グループホームで支援してもらってよかったこと等）
- ・障害特性への対応について、グループホームに対して話をしてもらう。（強度行動障害、ASD への対応など）

●困っていること、課題について

- ・新たなメンバーを増やしていく。
- ・他部会との連携について
- ・地域移行（退院支援）を行う際に受け入れできる資源がない。
- ・精神科病院全体の課題として入院者数が減少しているということがある。出す側、受け入れ側のニーズ、それぞれ出来ることについて情報整理、共有を行いたい。

(3) その他、報告連絡事項

次回開催：令和7年2月6日（木）13時00分～鳥栖市役所3階大会議室1・2